

都道府県名：福岡県 団体名：福岡都市圏広域行政事業組合

地域

福岡都市圏広域行政事業組合がご活躍されている筑後川は、阿蘇山を水源として九州地方北部を東から西に流れ、有明海に注ぐ大河川で、古くから洪水と干ばつを繰り返した歴史がある一方、田畑を潤す貴重な水源として、また、人の物資や交通輸送手段として利用され、人々の暮らしに密接に関わってきました。福岡都市圏は、福岡市及びその周辺16市町から成り、筑後川はその住民約240万人の日常生活に必要な水源となっています。

経緯

地理的に水資源に恵まれない福岡都市圏は、水使用量の約3分の1を圏域外の筑後川に依存していることから、福岡都市圏広域行政事業組合では「流域連携基金」を設置し、福岡都市圏と都市圏共通の水源地域・流域との相互理解や連携を深めることを目的に、流域の自治体や地域の方々と協力して、相互の交流推進や地域振興、水源地の森林保全、環境NPOに対する支援など様々な事業を実施しています。

功績内容

福岡都市圏と水源地域等との相互理解や連携を深めるため、以下の取り組みを積極的に推進している。

- ①水源地域及び流域との文化、スポーツ、植樹祭等の「交流推進事業」
- ②水源地域の育林、造林、その他荒廃林対策などへの支援を行う「森林保全事業」
- ③福岡都市圏地域住民の総合学習及び生涯学習の場として、公共的な研修施設等の利用又は活用を支援する「地域振興支援事業」
- ④河川及び海の清掃活動等による環境保全への支援を行う「環境対策支援事業」
- ⑤災害支援など、その他支援が適当と認められる事業

ありがとう「水」ふれあい交流会



筑後川のめぐみ交流物産展



筑後川・矢部川河川美化
「ノーポイ」運動



水郷ひたの森づくり

